

令和7年4月30日

国土交通省関東地方整備局

日光砂防事務所

令和7年度 日光砂防事務所事業概要について

～荒廃地域の保全を行い、土砂災害から人命、財産等を守ります～

令和7年度日光砂防事務所の事業概要をお知らせします。

日光砂防事務所管内は、その大半が日光国立公園であり、また世界文化遺産である「日光の社寺」があることから、観光資源に恵まれた世界有数の観光地となっています。

その一方で、急峻な地形と日光火山群からなる脆弱な地質、山岳地帯の厳しい気象条件により荒廃が著しく、過去、度々大規模な土砂災害が発生し、大きな被害をもたらしてきました。

また、近年においては、気候変動等の影響により、災害が激甚化・頻発化していることから、国土強靱化施策の更なる加速化・深化を図る必要があります。

このため、日光砂防事務所では、土砂災害から地域を守り、安全・安心な社会を構築するため、砂防堰堤や山腹工等の整備を進めていきます。

令和7年度は、下記事業を重点的に実施します。

- 1 日光市街地と世界遺産を土砂災害から保全
華厳上流砂防堰堤整備事業・奥鬼怒山腹工整備事業ほか
- 2 土砂災害から「いのち」と「くらし」を守る
上三依砂防堰堤群整備事業ほか
- 3 土砂・洪水氾濫被害の防止・軽減
大谷川流域施設改築事業ほか

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ 日光記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 日光砂防事務所

電話：0288-54-1191（代表）

メールアドレス：ktr-nikko@mlit.go.jp

副所長 廣井（ひろい）（内線：204）

工務課長 秋元（あきもと）（内線：311）

1. 事業費及び事業箇所

●事業費

令和7年度 予算概要

(単位：百万円)

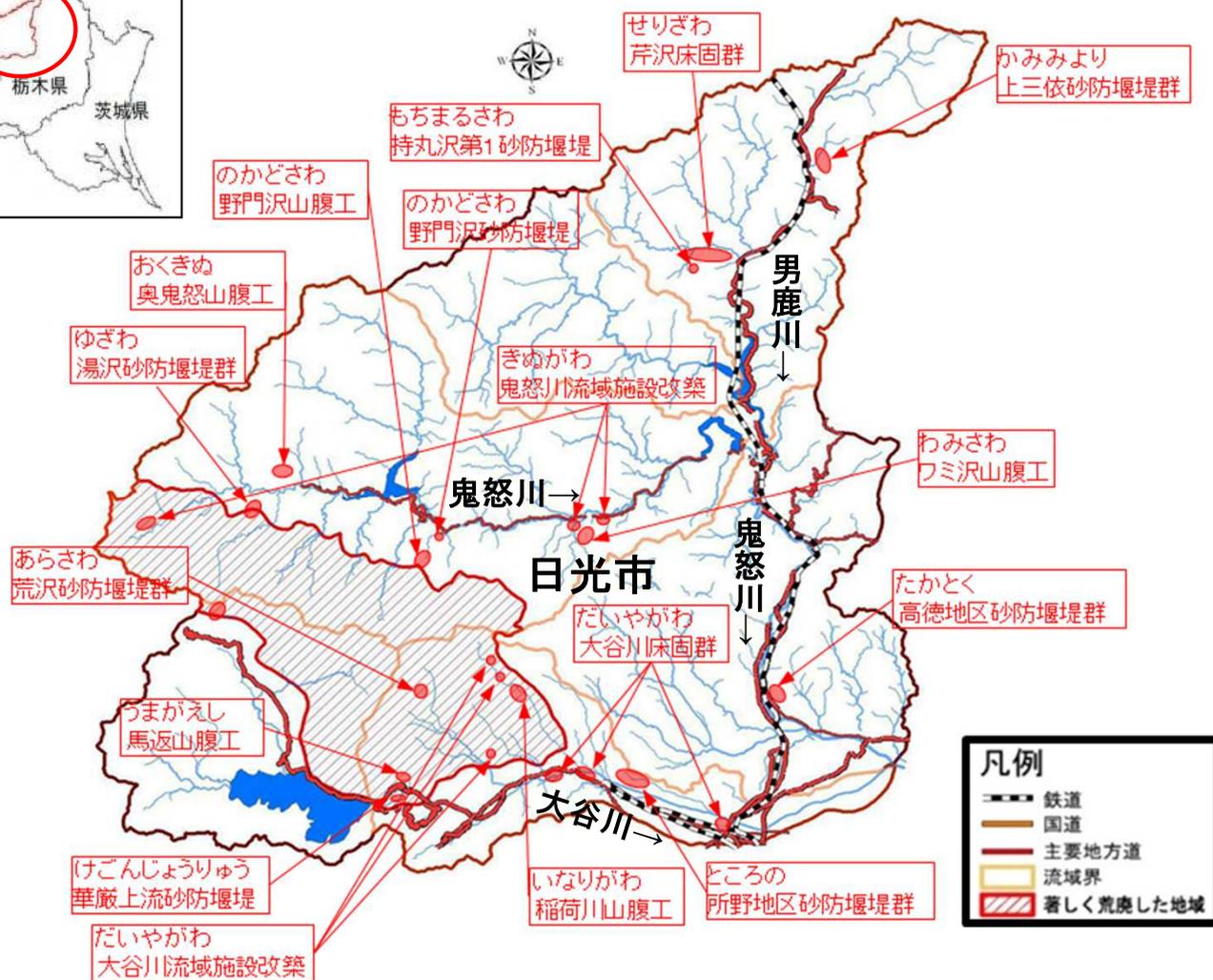
令和7年度事業箇所

	令和7年度関連	備考 (令和6年度関連)
当初予算	3,118 (対前年度比 0.95)	3,295
補正予算	788 (対前年度比 1.07)	736
計	3,906 (対前年度比 0.97)	4,031

堰堤工	10
床固工	2
山腹工	5
計	17

●事業箇所(17箇所)

位置図



流域	事業箇所名	所在地	工種	流域	事業箇所名	所在地	工種	流域	事業箇所名	所在地	工種
大谷川	うまがえし 馬返山腹工	日光市細尾町	山腹工	鬼怒川	わみざわ ワミ沢山腹工	日光市上栗山	山腹工	男鹿川	せりざわ せりざわとがためんくん 芹沢床固群	日光市芹沢	床固工
	いなりがわ 稲荷川山腹工	日光市日光	山腹工		のこのど 野門沢山腹工	日光市野門	山腹工		かみみより 上三依砂防堰堤群	日光市上三依	砂防堰堤工
	あらかわ 荒沢砂防堰堤群	日光市日光	砂防堰堤工		きぬがわ 鬼怒川流域施設改築	日光市川俣	砂防堰堤工		もちまる 持丸沢第1砂防堰堤	日光市芹沢	砂防堰堤工
	けごん 華厳上流砂防堰堤	日光市中宮祠	砂防堰堤工		のこのど 野門沢砂防堰堤	日光市野門	砂防堰堤工				
	たかどく 高德地区砂防堰堤群	日光市所野	砂防堰堤工		たかどく 高德地区砂防堰堤群	日光市高德	砂防堰堤工				
	だいやがわ 大谷川流域施設改築	日光市日光	砂防堰堤工		ゆざわ 湯沢砂防堰堤群	日光市川俣	砂防堰堤工				
	だいやがわ 大谷川床固群	日光市所野	床固工		おくきぬ 奥鬼怒山腹工	日光市川俣	山腹工				

2. 事業概要

(1) 大谷川流域

大谷川の上流部は、火山地帯で急峻な地形や脆弱な地質で形成されており、多数の崩壊地が存在しています。大規模な崩壊地を抱える溪流において、土砂流出の抑制を図るため砂防堰堤や山腹工の整備を促進し、市街地や観光資源、重要交通網を保全します。

また、老朽化した砂防堰堤の改築等による補強・保全を実施し、砂防設備の機能維持を図ります。

大谷川の下流部においては、土砂災害から住民の生命及び財産を守るとともに、交通網寸断による孤立化防止や避難経路の確保のため、砂防堰堤の整備を進めます。

(2) 鬼怒川流域

鬼怒川の上流部は、大谷川と同様に多数の崩壊地が存在しています。山間部に集落が点在しており、災害時の交通網寸断による孤立化防止等のため、砂防堰堤や山腹工の整備を進めます。

また、老朽化した砂防堰堤の改築等による補強・保全を実施し、砂防設備の機能維持を図ります。

鬼怒川の下流部においては、土砂災害から住民の生命及び財産を守るとともに、交通網寸断による孤立化防止や避難経路の確保のため、砂防堰堤の整備を進めます。

(3) 男鹿川流域

男鹿川流域の各溪流には、平成27年9月関東・東北豪雨で流出した不安定土砂や流木が多く堆積しています。

山間部に集落が点在しており、災害時の交通網寸断による孤立化防止などのため、砂防堰堤等の整備を進めます。

けごんじょうりゅうさぼうえんてい 華厳上流砂防堰堤

栃木県日光市中宮祠 ちゅうぐうし

概要

大谷川上流域は荒廃が著しく、溪床には多く不安定土砂が堆積しています。平成10年9月の台風5号では、直下流の発電施設において土砂災害が発生しました。当該溪流に砂防堰堤を整備することにより、下流部にある日光市街地、重要交通網である国道120号線、世界遺産である「日光の社寺」等を土砂災害から保全します。

令和7年度予定

砂防堰堤を整備します。

位置図



華厳上流砂防堰堤



H10取水施設の被災状況

凡例	
	令和5年度以前
	令和6年度(当初)
	令和6年度(補正)
	令和7年度(当初)
	令和8年度以降



おくきぬさんぷくこう
奥鬼怒山腹工

かわまた
栃木県日光市川俣

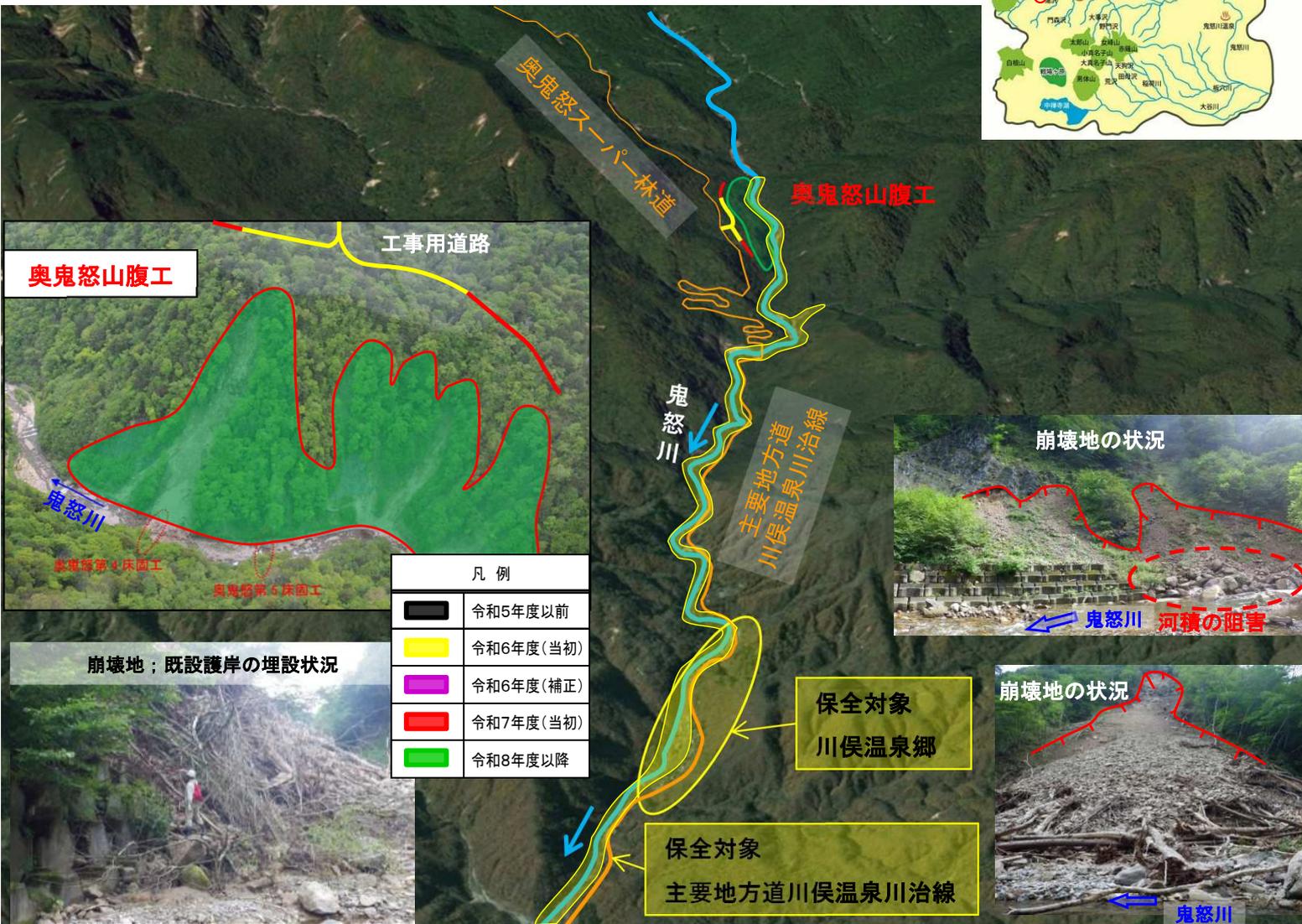
概要

当該箇所は、第三紀の流紋岩等の脆弱な地質で形成されています。平成24年6月の豪雨により斜面崩壊が発生し、生産された土砂により既設護岸工が埋没しました。早期に山腹工を整備して、斜面の安定化を図り、下流の主要地方道川俣温泉川治線や川俣温泉郷を土砂災害から保全します。

令和7年度予定

山腹工を実施します。

位置図



かみみよりさぼうえんていぐん
上三依砂防堰堤群

かみみより
栃木県日光市上三依

概要

上三依地区は、土石流危険渓流に指定された渓流が多数存在する地域であり、土砂災害警戒区域には、国道121号線や多くの人家が存在しています。当該地域に砂防堰堤を整備することにより、土砂災害から地域住民の生命及び財産を守り、国道121号線を保全します。

令和7年度予定

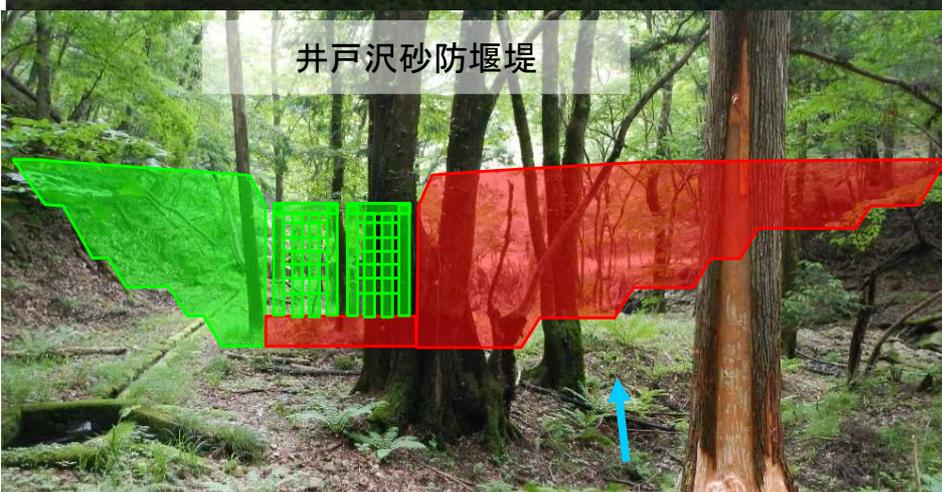
砂防堰堤を整備します。

凡例	
	令和5年度以前
	令和6年度(当初)
	令和6年度(補正)
	令和7年度(当初)
	令和8年度以降

位置図



上三依砂防堰堤群



だいやがわりゆういきしせつかいちく
大谷川流域施設改築

栃木県日光市日光

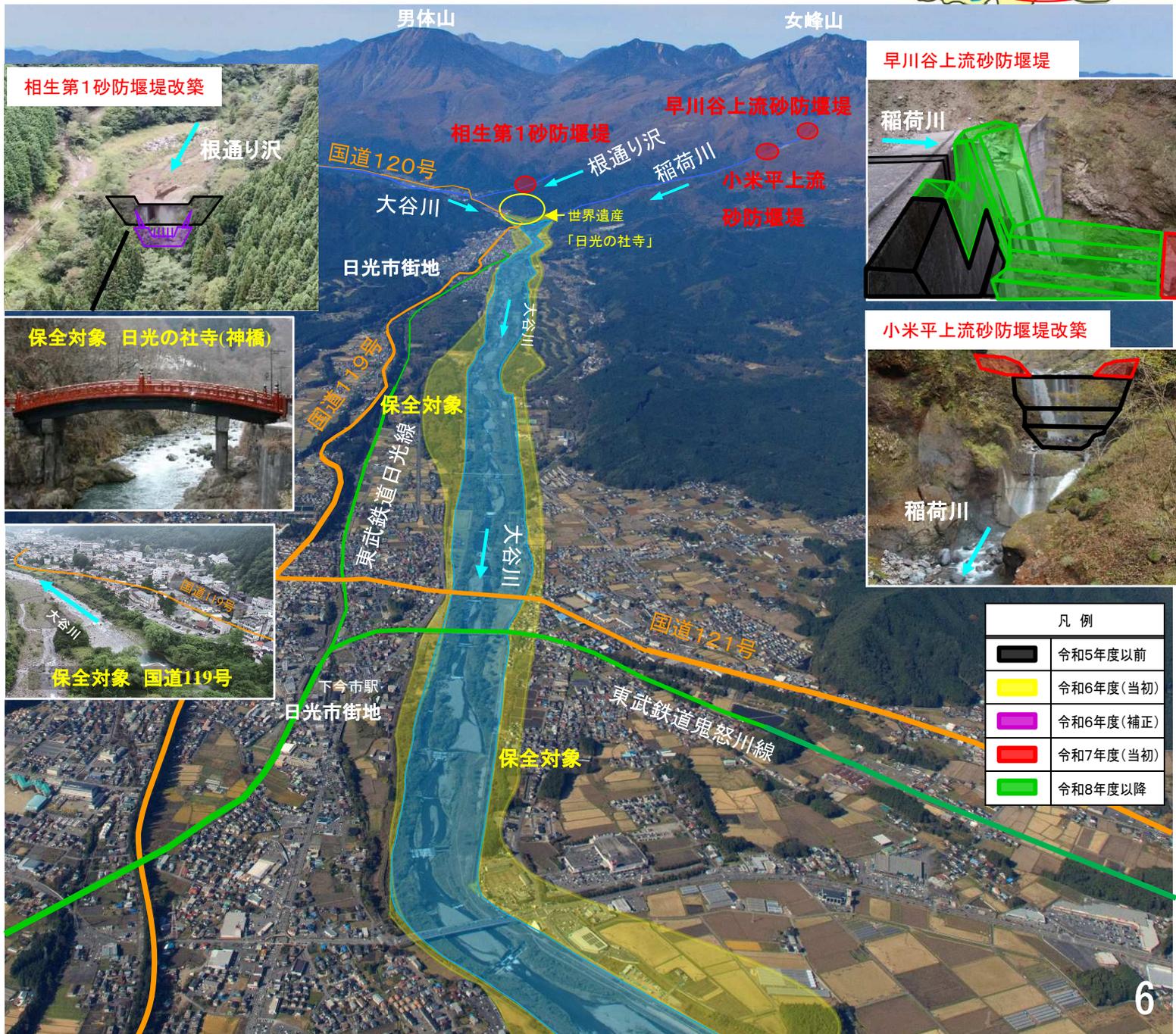
概要

大谷川流域の砂防施設は大正時代から施工されており、老朽化した施設が多数存在します。また、砂防施設の構造基準の改定、深層崩壊に伴う判断基準の変遷など、不適合となる砂防施設も多数存在し、砂防施設の機能保全のため、改築等による補強・保全が必要です。改築等を実施することによって、砂防施設の機能維持が図られ、流域の国道119号120号121号、日光市街地、世界遺産「日光の社寺」等を保全します。

令和7年度予定

砂防堰堤を改築します。

位置図



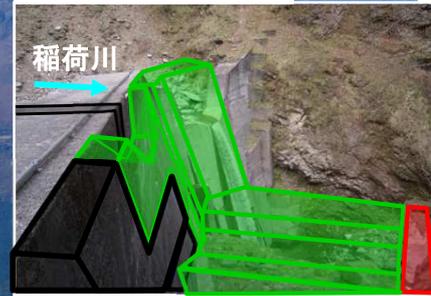
相生第1砂防堰堤改築



相生第1砂防堰堤

早川谷上流砂防堰堤

早川谷上流砂防堰堤



保全対象 日光の社寺(神橋)



保全対象

小米平上流砂防堰堤改築



保全対象 国道119号



凡例	
	令和5年度以前
	令和6年度(当初)
	令和6年度(補正)
	令和7年度(当初)
	令和8年度以降